

2023年2月26日(日)第四主日礼拝  
ヨハネの福音書9章1～12節、35～38節  
『神の栄光が現れるため』

序論:

- ①不条理な現実を受け止めるために、私たちは何に目を向けるべきですか。
- ②「神のわざが現わされる」とはどのようなものですか(メッセージを聴いた後で教えてください)。

本論:

1. 主は私たちが心に留められる

- ①「生まれた時から目の見えない人」とはどういう意味ですか。
- ②当時の通念では、肉体的な病気は何が原因だと考えられていましたか。
- ③主が私たちが「心に留められる」(詩篇8:4)とはどういうことですか。

2. 主は私たちが御言葉に歩ませる

- ①イエスさまがご自分のお働きを昼のうちに行わなければならないとはどういうことですか。
- ②イエスさまはどうして「わたしたち」(4節)と仰られたのですか。
- ③盲人が「シロアムの池」に行って目を洗うことは何を意味していましたか。

3. 主は私たちの信仰を導かれる

- ①町の人たちは盲人の行動を見て、どうして驚いて動揺しているのですか。
- ②ただ一つ、盲人だった彼がはっきり言えることは何でしたか。
- ③彼はどうしてイエスさまの「信じますか」の問いかけに、素直に「信じます」と答えられたのですか。

まとめ:

あなたは今日のメッセージから何を教えられ、どんな決心をされましたか。